

ブルーボタン・プロジェクト

ブルーボタン・プロジェクトは、母国安全保障問題を基本的人権に優先させようとする米政府の現状や、アメリカの対外政策、また、イラク戦争などを真剣に考えようとする人々が2002年秋に集まって始めたシンボリックな抗議活動です。イラク戦争が終了となった今、「恐怖の戦争」や米国の対外政策などについて、積極的な意見交換を行うことが、人々の間で早急に必要とされています。

ブルーボタンは、国家や政党に忠誠を誓わせることなく、平和、自由、真実、正義などを言葉を使わずに、地球の色と形、また人々の和などを大胆なかたちで象徴しています。この極端に単純化されたかたちが、人々の間に、社会へ対する疑問や、知識を広げようとする気持ち、また平和のための話し合いなどを思い起こさせてくれれば幸いです。

現在の混沌とした状況に対して平和な解決をもたらすため、積極的な対話を中心に、お互いの知識の交換を広めることを目的としたこのブルーボタン・プロジェクトへ、みなさん是非ご参加ください。